

<ニュースレター>

2010年7月2日

ニュー スキン ジャパン 株式会社

「Force for Good Day (フォース フォー グッド デイ) 2010」開催



ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：ライアン ナピアスキー）は、6月19日（土）から26日（土）の8日間、第4回目となる「Force for Good Day 2010」を開催しました。

このイベントは、ボランティア活動への参加や、支援先の現状および支援することで得られた成果を知ることで、社会貢献への理解促進を図ることを目的とし、毎年6月にニュー スキンの全世界のマーケットで実施されています。

日本でも、2007年よりこのイベントを実施してきました。今年も、支援先の一つであるセカンドハーベスト・ジャパンが実施するボランティア活動にディストリビューターと社員が共に参加したり、ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金^{*1}や支援先の活動への理解を深めるスペシャル スピーチを開催しました。また、ニュー スキン ジャパンの全拠点では、フード ドライブ^{*2}も行いました。

ニュー スキン ジャパンは、これからも Force for Good 活動を広げることで世の中に貢献してまいります。

^{*1} 日本国内で子どもたちの未来のために活動している団体を継続してサポートすることを目的に、2006年3月にニュー スキン ジャパン Force for Good 基金を設立しました。2010年3月現在、基金に寄せられた寄付金額は累計で2億3,200万円を超え、多くの子どもたちの笑顔につながっています。

^{*2} 家庭で余っている米や乾麺、缶詰やレトルト食品といった長期保存が可能な食品を集めて、食料を必要としている施設や人々のもとへ届ける活動です。

イベント内容の詳細は、次頁をご覧ください。

■ フォース フォー グッド Force for Goodとは？ ニュー スキンの社会貢献活動について

Force for Goodとは、ニュー スキンが「世界中の人々に尽くすことを目的としてビジネスを展開する」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。

1996年、ニュー スキン ジャパンの親会社であるニュー スキン エンタープライズ社によって、活動の基盤となる、Force for Good 財団が設立されました。この財団は、世界中のディストリビューターと社員からの善意、またエスネピック製品^{*3}の売り上げの一部によって成り立っており、今までの寄付累計は2,000万ドル^{*4}に達し、先住民の文化伝承、環境保護、難病根絶のための研究など、特に子どもたちにとってより良い世界を創造するためのさまざまな活動に役立てられています。

^{*3} 世界各地の先住民族の間で伝えられてきた、植物の知恵を現代科学と融合した製品群。^{*4} 2010年4月現在。

ニュー スキン ジャパン 「Force for Good Day 2010」 主な内容について

調理／炊出しボランティア活動への参加

6月19日（土）と26日（土）の両日、約50人のディストリビューターとニュー スキン ジャパンのスタッフ有志がボランティアとして、セカンドハーベスト・ジャパンの調理／炊出し活動に参加しました。ボランティアへの参加は、今回で17回目となります。当日は浅草橋にあるセカンドハーベスト・ジャパンのオフィスで調理を行い、そこから上野公園に運び、食に困っている人たちへ配給しました。この上野公園の炊き出しだけでも、毎回1,000食近い食事が配給されています。豊かだと言われている日本でも、これだけ多くの人々が日々の食事に困っているという現状を知り、もっと何か自分にできることはないだろうか、考える機会となりました。



フードドライブの実施とセカンドハーベスト・ジャパンによるスペシャルスピーチの開催

ニュー スキン ジャパンの全拠点（東京、名古屋、福岡のエクスペリエンス センターと大阪支店）では、フードドライブを実施しました。集められた食料は、ダンボール8箱にもものぼり、Force for Good 基金の支援先であるセカンドハーベスト・ジャパンを通して、児童養護施設や母子家庭などに届けられます。

また、同じく全拠点に、基金の仕組みや収支報告、支援先の活動内容などを紹介するパンフレット、募金箱を設置し、日本での Force for Good 活動について理解を深める場を提供しました。

さらに東京エクスペリエンス センターでは、6月25日（金）、Force for Good 活動や支援先についてもっと知ってもらうことを目的に、ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金の支援先の一つであるセカンドハーベスト・ジャパンのチャールズ マクジルトン理事長を招いてスペシャルスピーチを開催しました。Force for Good の考えやニュー スキン ジャパン Force for Good 基金についての説明のあと、マクジルトン理事長から、日本国内における食の不均衡や、基金からの寄付がどのように役立てられているか、そして寄付によって活動がどのように広がっているかについてスピーチがありました。このスペシャルスピーチには、社員と、約60名のディストリビューターが参加し、熱心にメモを取る人、背景にある社会問題や具体的なセカンドハーベスト・ジャパンの活動内容について積極的に質問をする人など、社会貢献やボランティア活動への関心の高さが感じられるイベントとなりました。



フードドライブ



スペシャルスピーチの様々と、セカンドハーベスト・ジャパン理事長 チャールズ マクジルトン氏

